



重点的横断戦略プラン① 『子育てするなら四日市+』 プラス 【骨子(案)】

- ◇街区単位での緑や共有空間形成
- ◇子育て支援機能を持つ住宅団地の検討
- ◇住宅団地への新規転入の促進

※検討課題を例示

- ◇子育てが尊重される職場づくりの促進
- ◇多様な働き方に対応した子育てサービスの提供

- ◇AIでは補えない人間力を育てる独自の教育
- ◇家庭環境に関わらず、自ら学習できる環境確保
- ◇気軽に本に触れられる環境づくり



- ◇子育て世帯へ暮らしや生活の魅力を伝えるシティプロモーション

- ◇医療や買い物に簡単にアクセスできる公共交通との連携
- ◇中心市街地の魅力的な空間づくり

- ◇地域で子どもを見守るためのコミュニティ形成
- ◇質の高い芸術・文化に触れられる機会の創出

- ◇災害時にも情報共有できる仕組みの構築
- ◇子どもへの虐待や暴力の防止

これまでは、他市に劣っている部分を引き上げてきた“子育て施策”
 これからは、様々な施策をプラスして、「子育て世代から選ばれる、誰もが安心して子育て・子育てできるまちづくり」を進めます。



重点的横断戦略プラン② 『リージョン・コア YOKKAICHI ~来たくなる、働きたくなる、住みたくなる~』

【骨子(案)】

- ◇四日市の顔「中心市街地」の空間・景観づくり
- ◇多くの人の来訪を促す新しい産業観光の検討

- ◇産学官連携と最先端技術研究の促進
- ◇市民の暮らしを豊かにする最新技術を活用した産業の振興

- ◇中心市街地へ都市機能を集積・誘導するエネルギーマネジメントシステムの検討
- ◇企業・事業所と連携した低炭素への取り組み

※検討課題を例示



- ◇AI等を活用した次世代型災害対応システムの検討
- ◇防災に先端技術を活用したスマートコンビナートの検討

- ◇産業の生産性向上を図る交通網の整備・強化
- ◇自動運転やAIを活用した情報通信によるスマート物流の検討
- ◇先端技術を活用した港湾物流の効率化と一体化したインフラ整備

- ◇多様な主体が関わり合う四日市版地域包括ケアの強化
- ◇医療・福祉における最先端技術の活用

- ◇産学官連携による高度人材育成に向けたキャリア教育
- ◇Society5.0時代への変革に対応した次世代型教育

リニア中央新幹線の開通で期待される東京・名古屋・大阪で形成する巨大都市圏“いわゆるスーパーメガリージョン”
 この中で名古屋都市圏の【核】となり存在感を持つため、「多様な都市機能が集積し、人で賑わい、まちの魅力にあふれるまちづくり」を進めます。



重点的横断戦略プラン③ 『幸せ、わくわく！四日市生活 ～ 健やかで楽しい人生100年を～』

【骨子(案)】

- ◇高齢者への虐待や暴力の防止
- ◇外国人のニーズを踏まえた多文化共生

※検討課題を例示

- ◇「歩く」をテーマにした健康づくり
- ◇企業への健康に関する取り組みの促進
- ◇健康に対する無関心層を引き込む仕掛けづくり

- ◇四日市版地域包括ケアの強化
- ◇基幹病院と診療所の役割分担の推進



- ◇中心市街地の魅力的な空間・景観づくり
- ◇市民参画による防災意識向上に向けた取り組み

◇自動運転・AI等を活用した交通基盤の検討

- ◇多様な世代が活動に参加できる仕組みづくり
- ◇文化やスポーツに見る・触れる機会の充実

- ◇人生100年時代における地区の新たなコミュニティの形成
- ◇地域の皆で暮らしを楽しむ活動やイベントの充実

日本は世界有数の健康寿命を誇るなか、“人生100年となる超長寿社会”の到来はすぐそこまで来ている。こうした中、住み慣れた場所で天寿を全うできるよう、「いつまでも元気で活躍でき、暮らしの中で楽しみと幸せを実感できるまちづくり」を進めます。